～笑顔のまち 住みよいまち やまだ～

山田学区
まちづくり協議会

まちづくり通信 やまだ

人 口	7,808人
男性	3,800人
女性	4,008人
世帯数	3,404世帯

山田学区(10月31日現在)

山田まち協公式
LINEQRコード

発行者
山田学区まちづくり協議会
草津市南山田町６７８
山田まちづくりセンター内
TEL/FAX 077-562-0044
https://kusatsu-yamada.jp

ホームページから貸室予約ができるようになりました！NEW

山田学区まちづくり協議会のホームページから、山田まちづくりセンターの貸室予約状況の確認と予約申請ができるようになりました。窓口で記入していただく必要がありませんので、ご自宅からでもぜひご利用ください。

山田学区まちづくり協議会ホームページ パソコン画面のトップページ

https://kusatsu-yamada.jp

スマホ画面のトップページ

― 貸室予約状況確認画面 ―

貸室予約申請にはメールアドレスが必要になります。申請を行うと、申請内容が書かれた自動メールが届きます。その後、予約処理が終わりましたら、山田まちづくりセンターから予約完了メールが届きますのでご確認ください。このメールをもって予約確定となります。

まち協公式LINE画面

スマホにLINEアプリが入っている方は、左のQRコードを読み込み、山田まち協公式LINEの登録をお願いします。登録すると、上の図のLINEメニューから簡単にホームページや貸室予約画面にアクセスできます。

パソコンやスマホの相談会のお知らせ

★12月3日(土)
13:30～16:30

貸室予約方法が分からない方、山田まち協公式LINEの登録方法が分からない方、まち協ホームページや公式LINEを見られない方、町内会や各種団体でホームページを担当されている方等を対象にパソコンやスマホの相談会を開催します。ご質問等ありましたら、山田まちづくりセンターまでお越しください。

2022 やまだアドベンチャーハウス

次世代いきいきグループ

2年目の 中高生企画チャレンジャー!!

わくわくドキドキ　どんな迷路を作ろうかな？

11月6日「でっかい段ボールで巨大迷路を作ろう!!」をテーマにアドベンチャー28名の元気な顔が集合しました。

班決めを終えると少し不安な顔を浮かべていましたが、今日メインの段ボール迷路制作の設計が始まると目の色がだんだん変わってきました。昼を待たずに設計図を見ながら段ボールを組み合わせ、穴をあけ、ガムテープを使って見事に仕上げていく姿は朝の顔と全く違って見えました。工夫を凝らした班ごとの複雑な迷路を合わせて巨大迷路が完成！みんなの笑顔がはじけました。カメラに向かう笑顔が心の中の喜びが見えた瞬間でした。班ごとに迷路の通過タイムを競うタイムトライアルでは、あちこち迷いながら歓声が響きました。

楽しい時間はまだまだ続きます。みんなと一緒に食べる夕食、そしてアドベンチャー恒例、中高生が脅かし役の度胸試し、寒くかじかんだ手は、スタッフが準備してくれた温かいスープや焼き芋でほっこり温まりました。

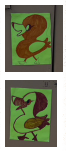
みんなと過ごす楽しい時間が夢のように過ぎ、思い出の１ページに大切な記録として残るものになりました。今回のアドベンチャーハウスは、一人ひとりの工夫や粘り強さなど、子どもたちの主体性を大事にした子どもの育成に繋がる事業になりました。企画・運営に携わってくれた中高生、早朝から夜までお手伝いいただいた地域の皆さま本当にありがとうございました。

次世代いきいきグループでは、中高生中心の若者による企画と運営によるまちづくりへのチャレンジと人材育成を目指します。今後も創意工夫の中で、次世代育成の取り組みを実施していきたいと考えています。地域の皆さまには引き続きご支援よろしくお願いいたします。

みんなで話し合って設計図作り

「よいしょ！よいしょ！」段ボールを運んでいます

四角い段ボールをつなげます



スタート

企画チャレンジャーも作っているよ!

迷路が完成♪全員集合！

ゴ～ル

タイムトライアルが始まるよ～

がんばれ～

皆で段ボールを潰して片付けました

これから度胸試しだよ

おばけ こわいかな

わくわく
ドキドキ

いってきま～す

脅かし役の中高生

こわいでしょ!?

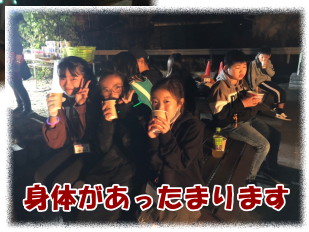
火起こし中

かまど体験

マシュマロが溶けておいしいよ

やきいももおいしいね～

ラーメン最高!


身体があったまります

～ 参加した小学生の感想 ～

アドベンチャーハウスのページ

<巨大迷路>

- みんなと仲良く作れて一緒に遊べて楽しかった
- 工作が好きだから楽しかった
- みんなが作った迷路が一つになって、タイムを競い合ったのが面白かった
- 段ボールをギコギコしたノコギリを使うのが久しぶりだったので、切るのが苦労したけど楽しかった
- 班のみんなと協力して設計して、作って、協力して迷路をクリアしたのが楽しかった
- 迷路は1班に7人いるので、4年生や5年生と協力してできるので、コミュニケーションがとれるようになった
- 作るのも楽しかったけど、できたのを1班2班3班4班それぞれ合体して、長～い迷路をどんどん通り抜けるのが楽しかった！
- 片付けで、段ボールをこわしたり、つぶすのが楽しかった

<度胸試し>

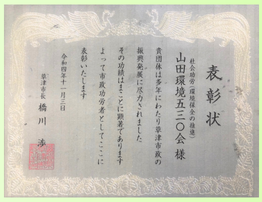
- 知ってる人が仮装してたりして、どこにお札があるのかというドキドキとワクワクがあった
- 怖いと思ってたけど、逆におばけとも仲良くなれてみんなで盛り上がったから楽しかった
- みんなと一緒にキャーキャー言ったり、おばけとジェスチャーで会話して楽しかった！
- おばけに話しかけてたから面白かった。暗かったから怖かった
- 怖いというよりは面白かった。帰り道にもお化けをおいてほしい
- お化けを探したり、夜の中を班で遊ぶのが楽しかった
- お札を探すのが楽しかった。中学生のお兄さんお姉さんがびっくりさせてきて楽しかった
- とてもワクワクして探検みたいにさまようのが、とても楽しかった（少しクラッカーが怖かった）
- 次は新中学一年生になるので、ぜひサポーターになりたい！

～ 中高生サポーターの感想 ～

- 一日中元気だなと思った
- 皆で楽しそうで仲良くしているところがとても平和でいいなと思いました
- みんなで楽しんで考えてくれたり作ってくれたり、片付けもスムーズに終われてよかった
- みんな楽しそうに遊んでいたし、度胸試しの時は、おどかした時びっくりしていておもしろかった

草津市市政功労者表彰受賞おめでとうございます！

◆消防団員として尽力された功績
木村暁徳さん、久保直也さん、藤田雅樹さん
◆社会福祉の向上に尽力された功績（保護司として尽力）
佐山利子さん
◆環境保全の推進に尽力された功績（環境団体として尽力）
山田環境五三〇会



◆社会福祉の向上に尽力された功績（高齢者福祉の推進に尽力）
宅老所あおばなの家、ほのぼのサークル〝浜風〟、ほのぼのサークル南山田
南山田シニアふれあいサークル、八千代ほほえみの会、ほのぼのサークル十四の会
受賞された皆さんおめでとうございます！

ニュースポーツ体験！　やすらぎ学級

第5講座は、ニュースポーツを行いました。種目は「スターホール」（1チーム4人で、四角の布に小さい穴が6つと真ん中に大きな穴があり、周りの小さな穴にボールを星形に運び、最後に大きな穴に入れる）と「ディスコン」（カーリングの床版）の２種類です。まずは「スターホール」にチャレンジ！やり始めると意外や意外。説明を受けていた時は不安そうだった目が真剣な表情に変わり「あ～！」「違う違う、そっちを上げて！」「いや～」と指示や悲鳴の嵐でした。続いての「ディスコン」は、円盤を目標に向かって床に滑らすと、これまた思っていたように目標に近づけず頭を抱えるしぐさは真剣そのもの。やっぱり対戦ゲームはいくつになっても力が入ります。久しぶりのワイワイガヤガヤで、あっという間に時間が過ぎてしまいました。

山田学区防災訓練　防災グループ

10月23日、山田学区防災訓練を行いました。昨年はコロナ禍で訓練を中止したため2年ぶりの訓練となりました。
町別の情報収集と、無線機を使った学区内の情報伝達の訓練です。通話の中に出てくる地名や橋、道路等の名称が俗称で呼ばれていて分からなかったり、書き込んだ情報が間違っていたりと、様々な問題がありました。
山田学区の防災に関わっていただいている関西大学の近藤先生は「災害に負けない町を作る！そのためにはまず自助、その後共助となり、隣近所、町内会、学区内での助け合いが必要。そのために学区全体の状況を知る必要があり、情報伝達訓練はたいへん重要です」と強調されました。

◆報告の順序は人命にかかわることが一番
◆地名や橋などの名称の共通化が必要
◆本部の様子を知ってもらうために、町内と本部の立場を入れ替えて体験してもらう
等多くのアドレスをいただきました。
課題を集計し、先生のアドバイスと合わせて次年度の訓練に生かしていきます。

まちづくりセンター講座 予告「手作り味噌講座」

日時：令和5年2月9日(土)①13:00～②14:30～
場所：山田まちづくりセンター(調理室)
講師：糀屋吉右衛門　代表 山崎豊彦さん
対象：草津市在住·在勤の方
材料費：1.5kg 1,650円、3kg 2,800円、
　　3kg3倍糀 3,400円
定員：各回先着１０名(定員になり次第締め切ります)
持ち物：エプロン·三角巾·手拭きタオル·保存容器
申込み：1月16日(月)～1月28日(土)
※上記期間に、参加費を添えて山田まちづくりセンター窓口で申込みしてください。
※詳細は1月15日配布の募集チラシを参照ください。

スクールESDくさつ！ 松原中学校

ESDとは？ **E**ducation For **S**ustainable **D**evelopment
持続可能な開発のための教育
生徒がベジクサの魅力を探求し郷土愛を育むとともに協働性や発信力を高め、積極的に社会に参画しようとする態度を育てることを目的としたSDGsの実現に向けた教育。

10月からスタートした「松中ベジクサPRプロジェクト」まずはベジクサの歴史や種類を学習し、10月11日に地元生産者 中島春樹さんから愛彩菜の魅力について教わりました。また、11月10日には近江彩菜 田渕仁詩さんの多品目栽培について、生徒たちによるインタビュー形式で学習が行われました。11月12日、北山田のビニールハウスにて、生徒会による愛彩菜の種まきや収穫体験が行われ、生産者に熱心に質問する姿が見られました。収穫したばかりの愛彩菜を味見して「ピリッとした！」「収穫楽しい！」と感想を述べていました。11月18日には、アスパラガスをはじめ幅広い種類の野菜づくりを展開されている木村耕司さんからお話を聞きます。今後は、生徒たちがベジクサを自らPR・発信していく活動も行われます。

おしえて！ベジクサ！

美味しい草津の農産物「ベジクサ」については、
草津市役所農林水産課のページをご覧ください。
右のQRコードを読み込んでね！